

一 小山/水上/横川

高崎、大宮(東北線、小山-黒磯)→

吊革形状中=腰掛ライン(レール+枕木方向)の吊革形状、吊革形状厘=厘周辺に後から設置された吊革の形状

★107系高崎車、2両編成  
② ①

▼検査表記の部分  
OMK=大宮工  
OM=大宮総合車セ  
↑要検の場合は「大宮総車セ」となる。  
※17-4出場分から要検表記が復活

新製配置は全車新前橋  
全車車端転落防止柵なし

先頭 側面 車務 乗務 室 扉 取 っ 手	吊 革 形 状 中 厘	編成 番号	クモハ		クハ	編成番号	新製日	全検	要検	EB装置取付	列番表示	通風器 バンド		その他
			107	106								クモハ	クハ	
○	○	101	101	101	R1	1988-11-30OF	12-10M →19-70M	×	→x→22-10M	22-1-120M	マグサイン	なし	有	
○	○	102	102	102	R2	1988-11-30OM	12-30M →19-80M	×	→x→22-20M	22-2-230M	マグサイン	なし	有	模型プロトタイプ車(4015)
○	○	103	103	103	R3	1989-2-10Y	12-30M →19-90M ↑見込み	×	→x→22-30M	22-3-230M	マグサイン	なし	有	
○	○	104	104	104	R4	1989-2-28OM	12-40M	17-60M		22-4-210M	マグサイン	なし	有	
○	○	105	105	105	R5	1989-3-23NT	12-60M	17-70M		22-5-250M	マグサイン	なし	有	
○	○	106	106	106	R6	1989-9-11OM	12-80M 20-10M	17-80M		22-8-240M	マグサイン	なし	有	この編成以降戸袋窓窓なしで新製
		107	107	107	R7	1989-9-30OY	20-50M			23-1-120M	マグサイン			
○	○	108	108	108	R8	1989-10-20NT	12-11OMK 20-30M	×		23-3-220M	マグサイン	なし	なし	
○	○	109	109	109	R9	1989-10-20NN	12-90MK 20-90M	×		22-7-200M	マグサイン	なし	なし	
○	○	110	110	110	R10	1989-11-29OM	12-11OMK	×		22-9-220M	マグサイン			
○	○	111	111	111	R11	1989-12-27OF	13-20MK	×		23-4-180M	マグサイン	なし	有	模型プロトタイプ車(4016)
○	○	112	112	112	R12	1990-2-28OM	12-12OMK	×		22-10-210M	マグサイン	なし	なし	
○	○	113	113	113	R13	1990-2-23OY	13-20MK	×		23-2-170M	マグサイン	なし	有	
○	○	114	114	114	R14	1990-3-29OF	13-40MK	×		23-5-200M	マグサイン	なし	有	
○	○	115	115	115	R15	1990-3-6KY	13-50MK	×		23-6-230M	マグサイン	なし	有	模型プロトタイプ車(A0403)
		116	116	116	R16	1990-9-10OM		19-30M		21-8-210M	マグサイン			
		117	117	117	R17	1990-11-12OY				21-5-140M	マグサイン			
○	○	118	118	118	R18	1990-12-26NT	14-20MK	×		21-9-250M	マグサイン	なし	有	模型プロトタイプ車(A0403)
○	○	119	119	119	R19	1991-3-10M	14-40MK	×		21-10-210M	マグサイン	なし	有	

▼空調項目(クハ106)  
クハ106の空調は、165&169系からの流用のため、実に色々なパターンがあります。

穴形状	型番
3パターン	E: AU13E
網	E2: AU13EN、空調機器下部Rがストレート
網	E3: AU13EN、空調機器下部Rが角張っている(横方向)

いずれも、6つ機器があり、E-E-E-E-E-Eと表示しています。